

Media Center News



近々メディアセンターも Halloween 仕様に!!

No.135 2016年10月7日 発行



秋になっても、なんだかすっきりしないお天気が続いていますね。中間試験が終わると、今度は恵泉デー準備が本格化します。大勢のお客様に見てもらうものですから、しっかり準備しましょう。調べ物にはぜひメディアセンターをご利用ください。

ご意見箱、スケブにご要望などお寄せください。

1~3年生貸出期間試験的延長のお知らせ



「1週間じゃ読み終わらない…」 「貸出期間をもっと長くしてほしい!」以前より中学生から寄せられていた声にお応えして、試験的に1~3年生の図書・雑誌の貸出期間を4~6年生と同じ2週間に延長します。ただし、中学生は読書ノートの本の利用が多いので、読書ノートの本は返却期限前でも読み終わったら返して下さい。期限までに読み終わらない時は必ず、本とカードを持って延長手続きに来てください。なお、コミックやDVDなどの貸出期限に変更はありません。

今月のテーマ

展示本
Pick Up



修業・修行

- 『ボクの音楽武者修行』(762.1/O)
- 『しゃべれどもしゃべれども』(913.6/S)
- 『柚木麻子の寄り道くねくね作家道』(914.6/Y99)



夜



- 『闇と暮らす。』(291.3/N)
- 『たった10分!スープで朝ごはん、夜ごはん』(596/O)
- 『少年アリス』(913.6/N)

ゾーニングにご協力ください
(ゾーン分け)

「いろいろな目的の人がそれぞれに使いやすい」メディアセンターを目指し、昨年度より大幅なりニューアルを行っています。その一環として、目的別に館内を3つのゾーンに分けたいと思います。中庭側は、友達同士でくつろいでおしゃべりをしたり、相談しながら勉強をするにぎわいゾーン、ピオトップ側は静かに集中して勉強したり本を読んだりできる静けさゾーン。その日の気分や用途によって使い分けてください。

静寂

奥に行くにつれ静かに

にぎわい

<ゾーン3>
おしゃべり×
PC利用×

キャレル

てらこ

<ゾーン2>
おしゃべり×
PC利用○

<ゾーン1>
おしゃべり○
PC利用○

中庭



自室の本棚は、いわば「私だけのミニチュア図書館」です。数か月前に引っ越しをしたばかりなこともあり、これは捨てる暇がない、と思った大切な本が古本屋行きへのふりいにかげられることばかり本棚に並んでいます。

本棚を眺めると、色々な本が目に入ります。昔読んだ本を見ると、なつかしい気持ち、それを読んでいときの自分のことや思っていたことまで思い出します。

私は本を買って読むことが多いです。そして「汚して」読めます。

どういふことかというと、本にペンで書き込んだり線を引いたり、念が入ったページを折ったりして読むのです。ある時までは本はきれいに読むものだと思っていたので、書き込んだり折ったりするなんて考えられませんでした。でも大学で出会ったあき先生にそのような読書術を教えたため、それ以来定着してしまいました。

印をつけておけば気になったところをすぐに見つけて何度も読み返すことができるし、そのときに思ったことを忘れずに留めておくことができるので気に入っています。

もちろん図書館で借りた本にはやらないで下さいね! 皆さんもおつかいで本を買って、ぜひ試してみてください。 M.T.(英語科)

恵泉デーに関する注意

- * 恵泉デーの展示や装飾のために利用する本の所在があいまいになりがちです。借りた人が責任を持って返却してください。
- * 展示準備などで使用する消耗品(マジック・のり・セロテープなど)は**貸出できません**。それぞれで準備してください。(職員室の物も使えません)
- * 10/17(月)~11/4(金)の**視聴覚機器**(カメラ・ビデオカメラ・三脚・コード等)の貸出は、視聴覚・備品係(柳井先生)への**事前申し込み**が必要です。
- * 恵泉デー期間以前に借りた機器は、10/14(金)までに必ず返却してください。

史料室から

9月10日から宇和先哲記念館で行われている末光績展のご紹介をします。

宇和先哲記念館は愛媛県西予市の卯之町というところにあり、末光績の故郷です。史料室から資料を貸出していますが(先月号で紹介)資料たちの気持ちは里帰りかもしれません。その資料が実際に展示されている様子を記念館学芸員の泉さんが送ってくださったので、ホワイトボードに貼りました。信和会の鍵は紫色の座布団?にのっています。

今月はハロウィンの月なので、史料室の入り口の上に魔女の絵が描かれているクレープペーパーを飾りました。河井先生がアメリカから持ち帰られ、河井寮、小平の園芸科で使われていたそうです。